

学習支援室について

【理工学教育開発センター】

理工系3学部では学習支援室を開設しています。皆さんの先輩でもある学生チューターや教員が、授業での疑問点や、勉強方法等に関する質問にお答えします。予約は不要ですので、開室時間内にお気軽にご利用ください。

1.開室期間：授業期間中および定期試験期間中

2.開室時間：月曜日から土曜日 12:00~17:50

3.スタッフ：教員および学生チューター(本学大学院生・学部生)

4.対応科目：数学・物理学・化学・生物学の基礎分野に関する質問

5.場所：学習支援室(第4学舎1号館1階)

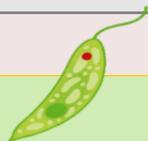


答えを教えるのではなく、あなた自身が考え、答えを見つけるために寄り添い、一緒に考え、そのプロセスをサポートします！

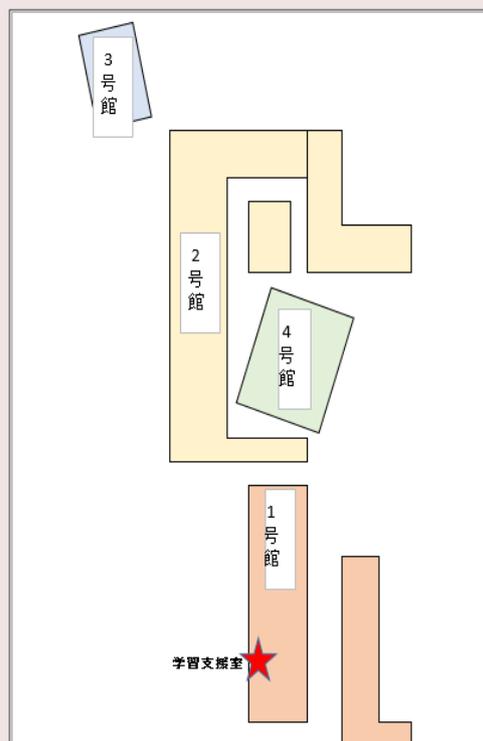


学習支援室活用ポイント

- ・チューター、先生のシフトはインフォメーションのお知らせ、学習支援室前の掲示で随時周知します。
- ・聞きたい科目の教科書や筆記具はご持参ください。
- ・試験期間は混雑します。なるべく授業期間に質問に行くようしてください。



【問い合わせ先】
授業支援グループ(第4学舎)
06-6368-1203



チューターからのメッセージ

チューター卒業生(2020年卒) 金澤 正晃 さん(化学・物質)

～ 学習支援室について ～

大学院の2年間チューターを務めていた金澤と申します。よく通ってくれていた学生は、僕のをご存じかもしれませんね。ここでは、学習支援室について簡単に紹介したいと思います。

【学生目線からの学習支援室】

学習支援室とは、チューターや先生に対して、「理数系科目の疑問」や「進路に関する悩み」などを“気軽に”相談できる空間です。チューターとは学習支援室で勉強を教えてくれる先輩学生(大学院生など)のことで、大学では、高校までとは異なり、講義内容が専門的で難しいのに加え、先生との距離感が遠くて質問しにくいと感じる学生もいるかもしれません。そういった学生が気軽に疑問を解消できる環境が学習支援室です。豊富な経験を持つチューターが、問題の解き方のみでなく、勉強のコツや楽しみ方まで教えてくれます。先生方も数名いらっしゃるため、細かい原理などの解説をお願いすることもできます。みなさん、学習支援室を活用して“気軽に”相談し、チューターや先生方と“一緒に”頑張っていきましょう!

【チューター目線からの学習支援室】

自分が身に付けてきた知識や経験を復習しながら学生にアドバイスするため、学習支援室はチューター自身にとっても大きな成長の場となっています。また、「相手が聞きたいことは何か」や「どう伝えればわかりやすいか」を常に考え、傾聴力や論理的な会話力を磨くことができます。さらに、自分自身が学んできたことを“人のために”活かすという喜びは貴重な経験となります。一人ひとりが「世のため、人のために」力を注げる人間になることこそが、社会が発展していくためのエッセンスだと思います。僕自身、自分の知識や経験(専門性)を“人のために”活かしつつ学習支援室で働いた経験は、進路を選択する上での大きな判断材料となりました。学習支援室が“学生とチューターが相互に成長できる環境”として今後も発展していくことを祈っています。

